

～ タイムリーな情報を、いち早く皆様にお知らせします ～

◆不足する日本の人材

人材だけでなく、人財も急激に不足し始めました。日本の高齢社会が一段落する迄何十年かかかりますが、その間高齢者を最大限に活用する社会を創るとともに、労働力・人材・人財を海外から調達しなければ日本の社会は成り立ちません。海外の人材・人財が日本で活躍出来るためには、日本語や専門的能力のレベルアップだけでなく、日本文化の理解や協働体質を体得して貰う必要があります。いまBSOが取り組み始めたベトナム人の日本への留学、日本社会への派遣は、この文化の理解と協働体質を修得させることを重要視しています。BSOがNEWTATCO（ホーチミンの人財育成派遣会社）と取り組んでいる日本語教育は、職場生活で不可欠な産業文化と協働体質の修得を併せて行う事を目指しています。

◆蒸発工数の削減で仕事を革新する

日本人は真面目に働くDNAを持っていますが、時間当たりの労働生産性は世界でも珍しく低い傾向があります。それは、蒸発工数が多いからです。賃金をさらに高く、人件費を小さくするためには、この蒸発工数を削減するよう改革しなければいけません。蒸発工数とは、付加価値に結びつかない工数のことをいいます。蒸発工数は、避けるモノと避けてはならないモノとがあり、避けてはならないモノは、教育、意思疎通、協働基盤づくり。そして挑戦仮説検証などは、付加価値を生みませんが、社会的に必要です。避けるものは、「移動する」、「探す」などが典型的な蒸発工数です。これらは、レイアウトの悪さ、ワークシステムの悪さなどから生まれ、一見付加価値を生んでいるようにみえる隠れた蒸発工数があります。情報の伝達や扱いが悪かったり、適正な治工具が使われていなかったり、余分な工数がかかっていたりしているのも、蒸発工数です。現在行われている仕事の改善では、この蒸発工数はあまり削減出来ておらず抜本的な革新でしか得る事が出来ません。この蒸発工数を如何に掴むか、如何に削減するかを研究会を検討しています。

◆秋開催『霧研』募集しています

霧研（経営幹部候補研修）の秋スタートの募集を行っております。

詳細につきましてはお問合せ下さい。

*開催場所：大阪・東京・高松・鹿児島

*期間：2016.10月～2017.9月（1年間）

*対象者：新時代を担う経営幹部候補生、中核人材

◆新事業開発研究会第6回開催のお知らせ《9月度》

日時：2016年9月28日（水）13:00～16:00

場所：BSO大阪 ※随時募集しておりますのでお問い合わせ下さい。

◆HAWAベトナム木材業界視察団来日

ベトナムの木材業界の経営者メンバーが一週間の視察・商談懇親会のため、来日されました。博多から鹿児島に入り、現地の木材会社や家具インテリアショップ、を視察しました。木材会社では企業概要の説明だけに終わらず、新製品開発の詳細説明や各課程の工場、検査室や製品仕上げまでをくまなく視察し、技術指導も受けられました。翌日は鹿児島のメーカーによる住宅展示場をいくつか見学され、ベトナムでも日本のような住宅展示場を創りたいとの声も上がりました。

大阪では商談懇親会に参加し、日本企業と交流・意見交換を行い、それぞれ手ごたえを得たようです。また、デザイナー専門学校・大学なども訪問し、実際に学ぶ現場を見ることができました。自分たちの子どもや、若手の育成のために日本に留学させたいという意向を持たれていました。大阪での交流会・視察の後には、東京に移動し、東京観光・市場調査をされ日本の文化も楽しまれました。今後のデザインの参考にしたいとの考えで、日本のデザイン雑誌、写真集をたくさん購入され帰国され



ました。今後の木材業界と日本企業のマッチングに期待します。

《商談懇親会》
(8/29大阪)

◆人脈はビジネスの財産

ビジネスにおける財産は人脈の規模です。人脈の中身は同質ではなく、色々な中身が混在した人脈をどれだけ創ることができるかが大事です。そして受け身ではなく自分が積極的に動いて人脈は出来るのです。自分のビジネスの中で夢を語ることで実現に向けて一歩ずつでも努力していることが見れば面白さを伝えることができ、さらに人脈も広がります。

詳しい記事やその他の情報は、BSOのホームページ <http://www.bso.co.jp> へ

情報てんこもりは、弊社の協働活動（受託事業・企画事業・出版事業）のタイムリーな情報をいち早く多くの方々に知っていただく為に発信しております。（お問い合わせはshienkikaku@bso.co.jpまで）